

◆計画全体を貫く目標：一人当たり県民所得

単位：千円

	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
目標	—	—	—	2,733	2,760	2,787	2,800以上
実績	2,661	2,703	—	—	—	—	—
順位	41位	11月公表予定	R8.3公表予定	R9.3公表予定	—	—	—

10年後（R15）目標
全国中位11月の順位公表後に分析を行い、
年度末に向けて目標の修正を検討

◆計画全体を貫く目標の達成見込み

OR4一人当たり県民所得は2年連続プラスの270万3千円（前年度比+4万2千円）で、前年度比+1.6%。（参考：R元→R2 △7.1%、R2→R3 +7.5%）【図1】。

【足下の状況】

○所定内給与は増加傾向が続いているものの、伸び率は鈍化しており、全国との差が拡大している【図2】。

○企業所得に関する指標は、売上高はプラスだが、経常利益・設備投資額はマイナスの動き【図3】【図4】。

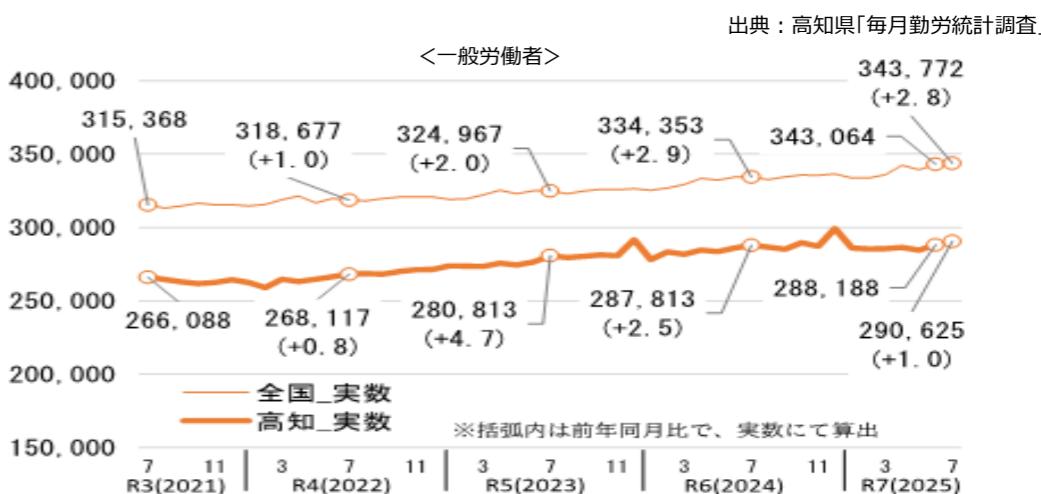
<高知県金融経済概況 R7.10.16公表（抜粋） 日本銀行高知支店>

雇用者所得は着実に増加している。先行きについては、緩やかに持ち直していくとみられる。ただし、①コスト上昇と価格転嫁の動向、②人手不足の影響と賃金の動向、③各国の通商政策等の今後の展開とそれに伴う生産や企業収益への影響等について、注視していく必要がある。 ⇒R7の目標達成が期待できるものの、全国との差は拡大しており、取組の抜本強化が必要

[図1] 1人当たりの県民所得と国民所得の比較と推移【単位：千円、%】



[図2] 所定内給与の推移【単位：円、%】



R4一人当たり県民所得は2連続プラスの270万3千円（前年度比+4万2千円）で、前年度比+1.6%。

（参考：R元→R2 △7.1%、R2→R3 +7.5%）

[図3] 事業計画（売上高・経常利益・設備投資額）【単位：前年度比・%】

出典：日本銀行高知支店「全国企業短期経済観測調査（高知県分）」

<①売上高>

<②経常利益>

<③設備投資額>

	R6 実績	R7 計画
全産業	+3.1	+1.8
製造業	+2.3	▲2.7
非製造業	+3.2	+2.8

	R6 実績	R7 計画
全産業	▲0.7	▲10.2
製造業	+6.6	▲7.3
非製造業	▲4.6	▲12.0

	R6 実績	R7 計画
全産業	+34.8	▲32.0
製造業	+81.9	▲50.1
非製造業	▲16.6	+10.9

①R7年度の売上高は、価格転嫁が進んでいることから、対前年度比プラス1.8%の計画

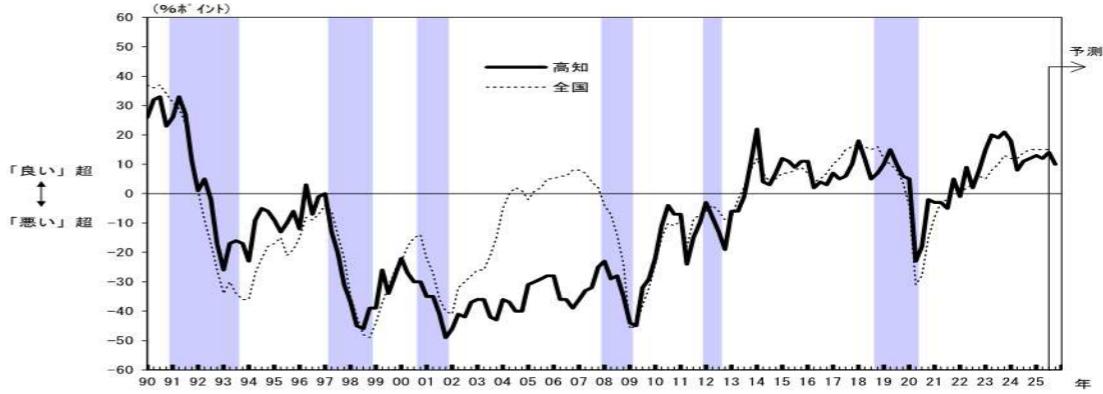
②R7年度の経常利益は、人件費や仕入れ値の上昇によるコスト高を見込み、対前年度比マイナス10.2%の計画

③R7年度の設備投資額は、前年度の大型投資の反動がみられ、製造業を中心に前年度を下回る計画

（大型投資の反動を除くと、前年度を上回る計画となる）

[図4] 業況判断D.I.【単位：%】

出典：日本銀行高知支店「全国企業短期経済観測調査（高知県分）」



・全産業の業況判断D.I.は前回調査（R7.6月）と比べて2ポイント改善

・製造業も3ポイント、非製造業も2ポイント改善

・先行き（令和7年12月までの見通し）については、悪化を見込んでいる

（全産業：今回14→先行き10）